



静内ロータリークラブ会報

2014～2015年度
会長 福嶋 尚人 / 幹事 大森 康正
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2014年(平成26年)11月26日 本年度 第21回 例会 通算 2120回 例会
《 例会記録 第20回(通算2119回) 2014年(平成26年)11月19日 》
会員数 64名 出席免除会員 3名 出席 38名 欠席 21名 出席率 62.3% 前回修正 82.0%

会長の時間・・・会長 福嶋 尚人

明日の20日(木曜)はフランス産の新酒ワイン「ボージョレ・ヌーボ」の解禁日です。このボージョレ・ヌーボの人気に陰りが生じているという読売新聞の記事を紹介したいと思います。

今年の輸入量は2年連続で減り、ピーク時の半分程度まで落ち込む見通しで近年では中南米やアフリカなどさまざまな国のワインが輸入され、新酒というだけではアピールしにくくなっている(酒類大手)ためだ。酒類大手によると今年のボージョレ輸入量(推定)は前年度比で8パーセントほど減り昨年(14パーセント減)に続く大幅減で、ピークだった2004年から4割以上少なくなる。

今後もボージョレの輸入量は減るとの見方が多い。

日本国内のワイン市場は、2008年度より2013年度は5割近く拡大しワイン人気は高い。こうした中、ワインブームに一役買ったボージョレは転換期を迎えている。と書かれています。

静内ロータリークラブには山口央志会員、荒川会員などワインの権威がおられますので詳しいことは両会員にお聞きください。



福嶋尚人会長

次に、中国漁船による小笠原諸島付近における赤サンゴ密漁が急増していることについては、最近ニュースに出ない日はないほどですが、何故密漁が増えたのかの原因について作家の遠藤誉さんという方の週刊SPAの記事によれば、2010年に中華人民共和国海島保護法の第16条に、珊瑚及び珊瑚礁の採掘と破棄の禁止があり、これにより漁民は中国国内での赤サンゴを取ることが出来なくなり、赤サンゴの価格も高騰し小笠原諸島に密漁にくることになったのだ、中国当局も1000人以上逮捕者しているが密漁者は後を絶たない、そのバックにはマフィアがいると言う趣旨の記事があります。

幹事報告・・・幹事 大森 康正

- 洲本・脇町ロータリークラブより会報が届いております。
- 国際大会の御案内が来ています。

委員会報告

にこにこボックス ◎親睦活動委員会(富岡豊委員長)

- 山口 俊秀 会員 : 囲碁大会優勝。
- 福嶋 尚人 会長 : 新聞掲載。
- 谷 勇市 会員 : 囲碁大会優勝できなかった。
- 山田 一孝 会員 : 新ひだか町功労賞受賞。
- 見上 久義 会員 : 生産馬優勝。
- 本庄 康浩 会員 : 御子息結婚。
- 富岡 豊 会員 : 義娘がVTT(職業研修チーム)タイ国派遣団員に選ばれました。
- 原口康洋来訪ロータリアン : ウォン・ジェシンさん卓話。



山口俊秀会員



福嶋尚人会長



谷勇市会員



見上久義会員



本庄康浩会員



富岡豊会員



◎プログラム運営委員会(不動信之委員長)

米山記念奨学委員会 副委員長 原口康洋様(札幌幌南RC)から、本日のゲストであります米山奨学生ウォン・ジェシンさんの紹介後、ウォン・ジェシンさんより祖国マレーシアの現状について流暢な日本語でせつめいいただきました。



ウォン・ジェシンさんの卓話
出身国 マレーシア
学校 室蘭工業大学
機械航空学科



原口康洋様(札幌幌南RC)



◎ その他



誕生日の浪岡会員



富岡会員とVTT派遣の義娘(富岡恵さん)